

## iPurifier AC の導入(7) —CD ドライブからの再生の効果—

### 1. はじめに

[前報\(5\)](#)において、CD 再生における iPurifier AC の効果を認めました。また、[DMR-UBZ1 の展開\(13\)](#)でも報告しましたように DMR-UBZ1 の BPODCH 再生についても効果を認め、これに基づいて、iPurifier AC の追加購入とタップリベラメンテの導入を決めました。

今回、これらの経過を受けて DMR-UBZ1 の効果以外の評価を行っていきます。

### 2. iPurifier AC の試聴方法

タップリベラメンテの方は、給電を中村製作所のアモルメット組み込み電源ボックス NPX-001 から行い、4 口のタップリベラメンテからは DMR-UBZ1 と子機のルーターと Buffalo のスイッチングハブの電源を採り、空いている 1 口には要時 iPurifierAC を差し込むようにしたことは [DMR-UBZ1 の展開\(14\)](#)で報告済みです。NPX-001 は 7 口あり、1 口はタップリベラメンテへの給電を、もう一口はアンプや TV に給電するタップに給電しますので、残り 5 口があります。

これらに供給する機器は次のとおりです。

CD トランスポート : LHH1001

DA コンバーター : LHH1001 と DAC-1

CD ドライブ : BRD-UT16WX

外付け HDD : HD-LSU2D

ノイズフィルター : SS 誌付録 ES-OT4

USB ハブ : US3-HB4AC

これらについて iPurifier AC の効果は次のような再生ルートで確認できます。

#### 1) CD 再生

LHH1001→CCV-5(GPS-777)→DACU-500→DAC-1→SV-1

#### 2) fidata 収納音源再生

fidata→US3-HB4AC→Sonica DAC

#### 3) CD ドライブからの再生

BRD-UT16WX→US3-HB4AC→fidata→US3-HB4AC→Sonica DAC

#### 4) 外付け HDD 収納音源生

HD-LSU2D→ES-OT4→PC→US3-HB4AC→Sonica DAC

1) の CD 再生については前報(5)で報告済ですので、順次 2) 以降での効果を確認

していきます。本報では、[前報\(6\)](#)の2)のルートに引き続き、3)のCDドライブからの再生について実施します。アプリはiPadにインストールしたfidata musicアプリを使用し、アプリ上に出てくるCDドライブ内のCDのTrackを指定することにより再生します。

### 3. iPurifier ACの試聴結果

3)の再生ルートではNPX-001にiPurifierACを差し込む効果は、CDドライブのBRD-UT16WXとUSBハブのUS3-HB4ACに及ぶはずです。

まずは、何もしないまま聴いておき、次にこれまでの結果で効果を認めた、BRD-UT16WXのスイッチング電源のDCケーブルをアモルメットコアに通し、さらにPCに敷いているPSI-2000を外して、BRD-UT16WXの下に敷いてみて、これまでの経験で最上の条件とします。

そうしておいて、CDドライブのBRD-UT16WXとUSBハブのUS3-HB4ACの電源を採っているNPX-001にiPurifierACを差し込んでみて効果が出るかどうかを確認します。

まず、アモルメットコアを通し、PSI-2000を敷きますと、これまでの経験通り、CDのぎすぎす感が取れてやわらかで膨らみのある音になります。この状態でNPX-001にiPurifierACを差し込みますと、一音一音がくっきりとしてきますが、その効果はそれほど大きくはありません。BRD-UT16WXとUS3-HB4ACはいずれのスイッチング電源を有し、スイッチング電源の前段にiPurifierACを差し込んで、スイッチング電源からノイズがDCケーブルに漏れてくるのではないかと考えられます。

### 4. まとめ

CDドライブのBRD-UT16WXとUSBハブのUS3-HB4ACを経由するCDの再生においてNPX-001にiPurifierACを差し込む効果を認めましたが、その効果はそれほど大きくはありませんでした。

以上